



ほんきであれ

多古町立多古第一小学校

2021年9月17日12号

—夢をもち、自ら学び、自ら考え、心豊かにたくましく生きる子ども育成—



運動会練習

真っ盛り



【鼓笛練習の様子】



【ラジオ体操 3年生】



【100m走 4年生】

9月の第2週目に入り、運動会に向けての練習が始まりました。今年度もコロナ感染拡大を受けて、昨年度と同程度の内容での縮小した開催をすることになります。これまでなら、たくさんの保護者の皆様や地域の方々にお越しいただき、子供たちの元気な姿をお見せできたのですが、本当に残念です。

しかし、子供たちはそのような厳しい環境や条件の中でも、自分たちの運動会を成功させようと、いろいろな考えを出し合いながら、より良いものを目指して必死で練習に取り組んでいます。暑さにも負けないで、練習時間も少ない中、各学年ともがんばっています。

もちろん職員も子供たちと一丸となって、今年度の運動会の成功に向けて精一杯取り組んでいます。毎日放課後、子供たちにとって楽しく心に残る運動会にするにはどのようにすればよいか、学年はもちろん学年を超えて職員同士で話し合いがもたれています。

今年度も、必ず素晴らしい運動会をお見せできるものと確信しています。楽しみお待ちください。

タブレットを使った授業 楽しいな！



【タブレットを使った授業の様子】



【タブレットを操作する子供たち】



【タブレットを使って作った子供の作品】



【一人一人の作業の様子の確認画面】

現在、子供たち一人ひとりにタブレットは配られています。初期設定も終わり、夏休み明けの授業には、積極的にタブレットを使った授業を行っています。文部科学省の施策であるGIGAスクール構想の一環です。コロナ禍におけるリモート授業や分散登校も踏まえて、本来の国の計画よりも前倒しされました。

職員は、夏季休業期間中に研修を行い、できるだけ早く取り組めるようにと準備をしました。子供たちもタブレットの操作に少しずつ慣れて、「すごい！」「わかりやすい」「う～ん、難しい」等のさまざまな声も聞かれ、熱心に授業に取り組んでいる姿が多く見

られるようになりました。すでに低学年でも、タブレットを使って写真を撮ったり、画像を大きくしたり小さくしたり、さらにはトリミングをしたりできる子も見られます。子供たちの吸収力の速さには、本当に目を見張るものがあります。職員も負けてはいられません。

まだまだスタートしたばかりで、情報モラルやセキュリティの問題等課題もありますが、安全に安心して取り組み、効果が発揮できるよう子供たちへの支援を続けていきたいと考えます。

